

停電やリモコンの電池が切れたとき

① 下表を参考にキャビネットの扉、天板を開ける

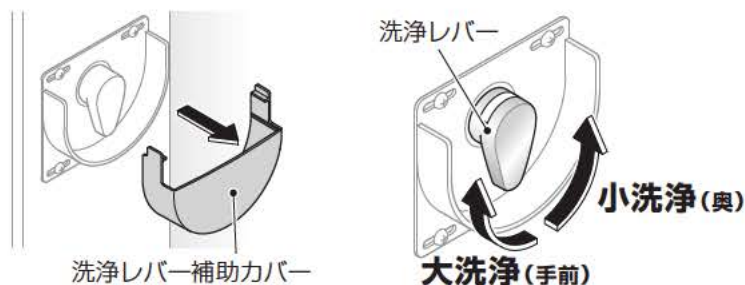
※図はレストパルFです。レストパルの場合も同様です。

※図は洗浄レバーが右側にある場合です。洗浄レバーは左側に付く場合もあります。

I型		L型	
カウンターなし	カウンターが左側	カウンターが右側	
		天板の下に収納あり	天板の下に収納なし
※図はL型まるごと収納タイプの場合です。		※天板はキャビネットに強力に固定されています。壁のクロスなどに十分気をつけながら取り外してください。	

② 洗浄レバー補助カバーを取り外し、洗浄レバーを回す

※図は洗浄レバーが右側にある場合です。
洗浄レバーは左側に付く場合もあります。



③ 洗浄レバー補助カバーを取り付ける

使用上のご注意

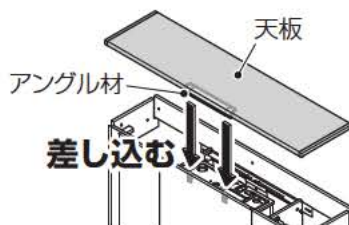
収納物が洗浄レバーに触れないように、補助カバーは必ず取り付けてください。収納物が洗浄レバーに干渉すると、水が流れっぱなしになる場合があります。



④ キャビネット、天板を戻す

L型・天板の下に収納なしの場合

天板のアングル材を前板の金具に差し込む



こんなときは

停電やリモコンの電池が切れたとき

断水するとき

- 1 便器ボウル面の中心に水を勢いよく流す(8Lが目安)

使用上のご注意

便器ボウルから水があふれないように注意してください。

- 2 図の水位まで水をつぎ足す
(便器配管からのにおい防止)

通常時の
水たまり面

通常時の水位まで



便器が詰まったとき

⚠ 注意



禁止

詰まった状態で水を流さない
汚水があふれ、家財などをめらす財産損害発
生の原因となります。

周囲に汚水が散らないように
ビニールシートで便器を覆いましょう。

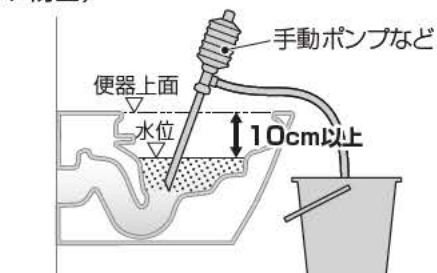
ビニールシートなど



- 1 止水栓のあるキャビネットの扉を開け、
止水栓を閉める

はじめに P.10

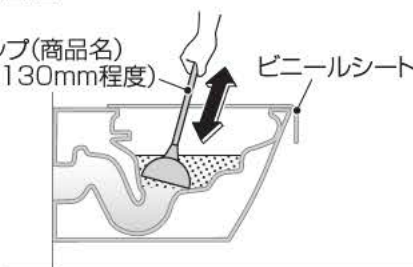
- 2 手動ポンプなどを使い、水位を便器の
上面より10cm以上低くする
(汚水あふれ防止)



- 3 ラバーカップをゆっくりと押し込んで
便器に密着させる

ラバーカップ(商品名)
※中型(φ130mm程度)

ビニールシートなど



- 4 一気に引き上げる

使用上のご注意

トイレットペーパー以外の物が詰まった場合、
詰まりを押し流すのではなく、引き出してく
ださい。
配管が詰まる原因となります。

- 5 トイレ詰まりが直ってない可能性がある
ため、バケツでゆっくり水を流す

詰まりを解消できない場合
専門業者へ依頼してください。

- 6 止水栓を開ける

はじめに P.10